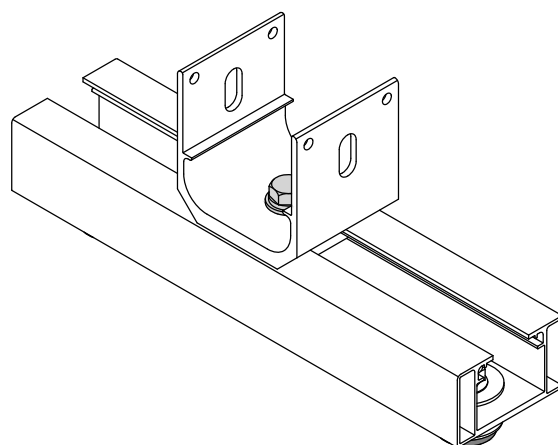


ルーフブリッジ据付工事説明書

販売店・工事店様用

もくじ

1. 架台 p1
2. ルーフブリッジ p3



設置工事をされる方へお願い

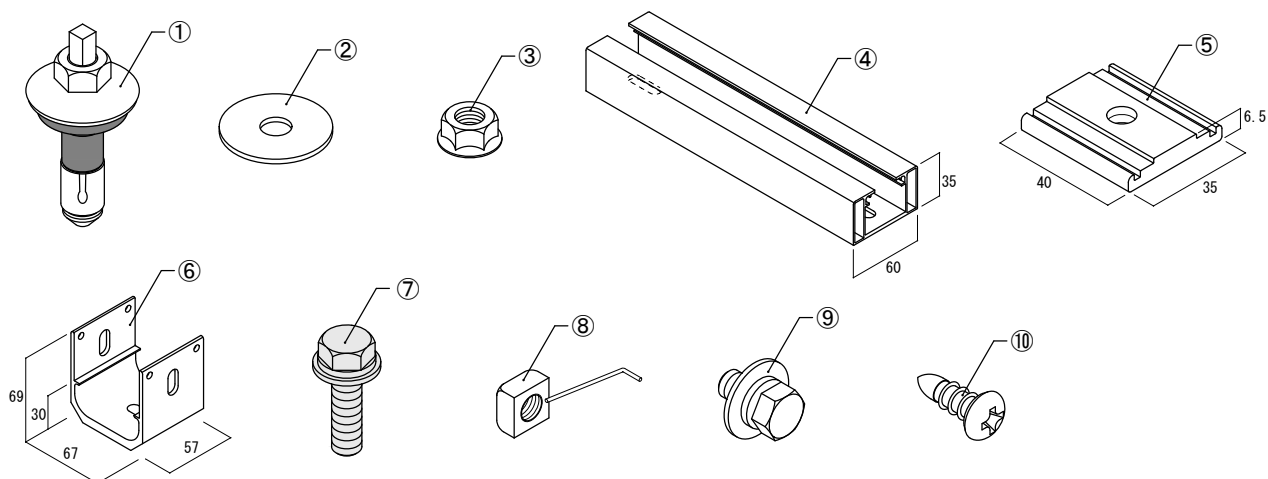
- 据付工事を始める前に据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付け強度を確保する為、据付工事説明書の据付方法を守ってください。
- 据付工事は、販売店・工事店様が実施してください。
 - 据付工事は高所（2m以上）作業であり、転落の恐れもありますのでヘルメット、安全帯を着用し、「労働安全衛生規則」に従って施工してください。
- 取付けるための部材は必ず付属の部品を使用してください。
- 本据付工事説明書は支持部材のみの据付工事説明書になります。
- 建築強度については考慮されていませんので、販売店様、施工店様にてご確認ください。

1. 架台

1) 支持部材

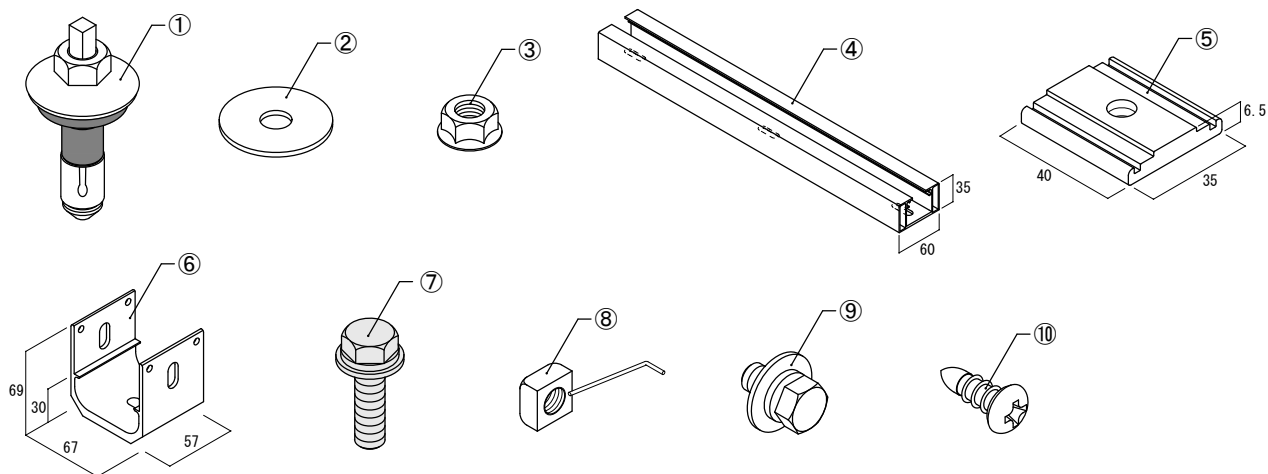
① ルーフブリッジ 1連用セット

品名	数量
① M8ルーフボルト	2
② M8ワッシャーφ30	4
③ M8フランジナット	2
④ 重ね折板金具 1連用	1
⑤ スライド金具	1
⑥ 縦棧固定金具30	1
⑦ M8-25セムスポルト	1
⑧ M8リボンナット(四角)	2
⑨ M8-18セムスポルト	2
⑩ 5-16ステンクイックビス	2



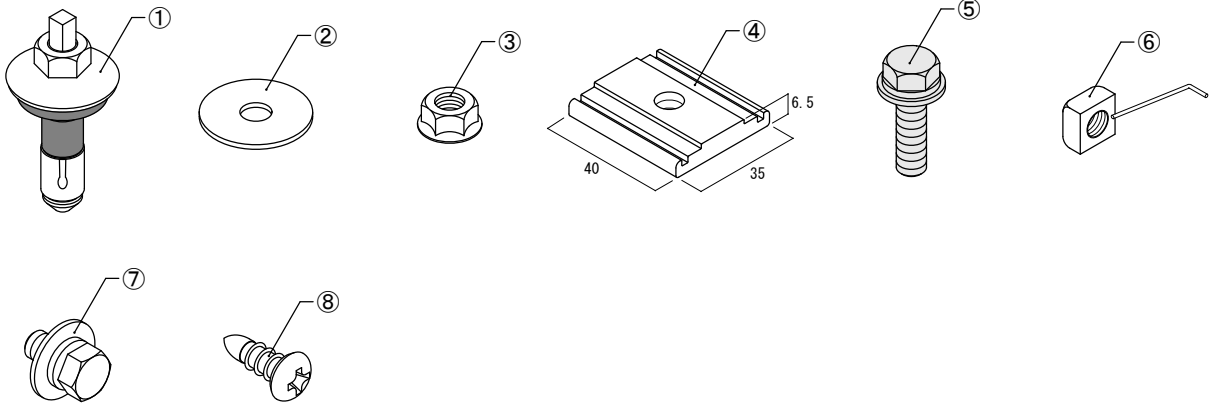
② ルーフブリッジ 2連用セット

品名	数量
① M8ルーフボルト	3
② M8ワッシャーφ30	6
③ M8フランジナット	3
④ 重ね折板金具 2連用	1
⑤ スライド金具	2
⑥ 縦棧固定金具30	2
⑦ M8-25セムスポルト	2
⑧ M8リボンナット(四角)	4
⑨ M8-18セムスポルト	4
⑩ 5-16ステンクイックビス	2



③ ルーフブリッジ予備セット

品名	数量
① M8ルーフボルト	2
② M8ワッシャーφ30	4
③ M8フランジナット	2
④ スライド金具	1
⑤ M8-25セムスポルト	1
⑥ M8リボンナット(四角)	2
⑦ M8-18セムスポルト	2
⑧ 5-16ステンクイックビス	2

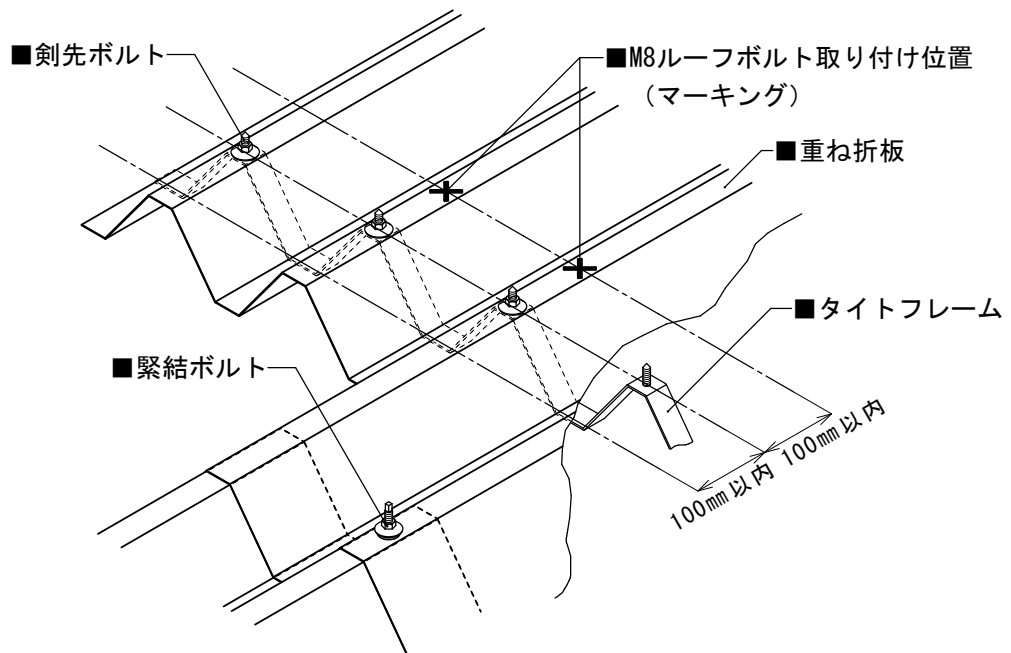


2. ルーフブリッジ

※ルーフブリッジ1連用で説明しております。

1) M8ルーフボルトの取り付け

- ①タイトフレームより100mm以内で重ね折板の山の中央部にマーキングをします。



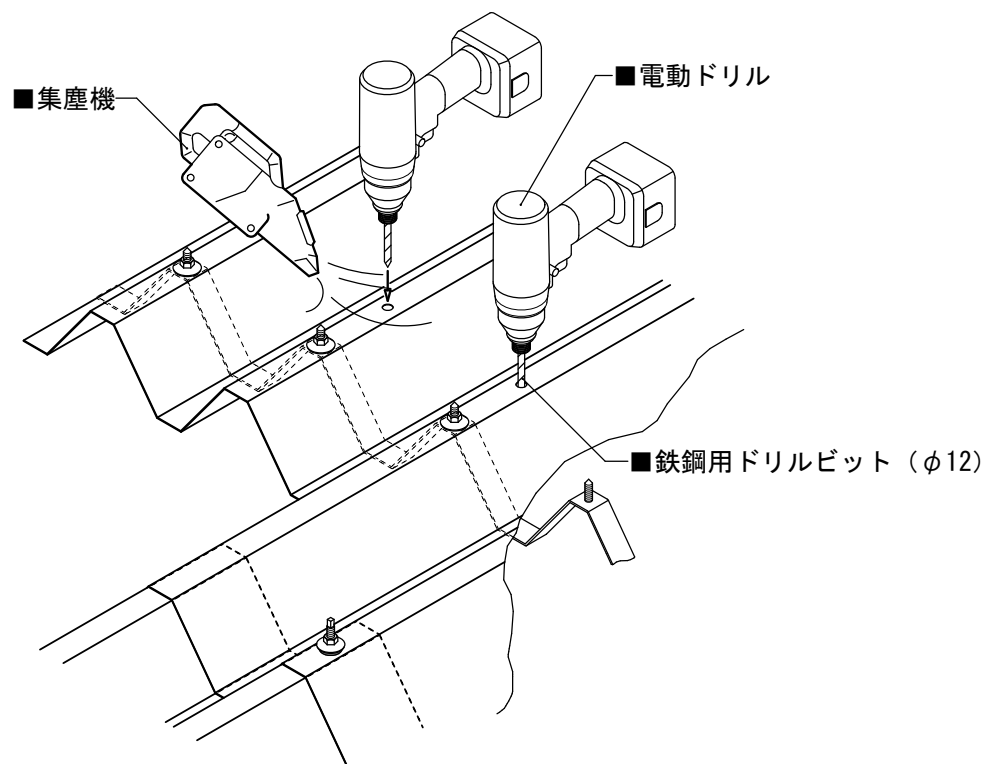
！ 注意

緊結ボルトと剣先ボルトを間違えないようにしてください。

- ②マーキング位置にφ12mmの鉄鋼用ドリルビットで穴をあけます。
③下穴の切粉を集塵機で取り除きます。

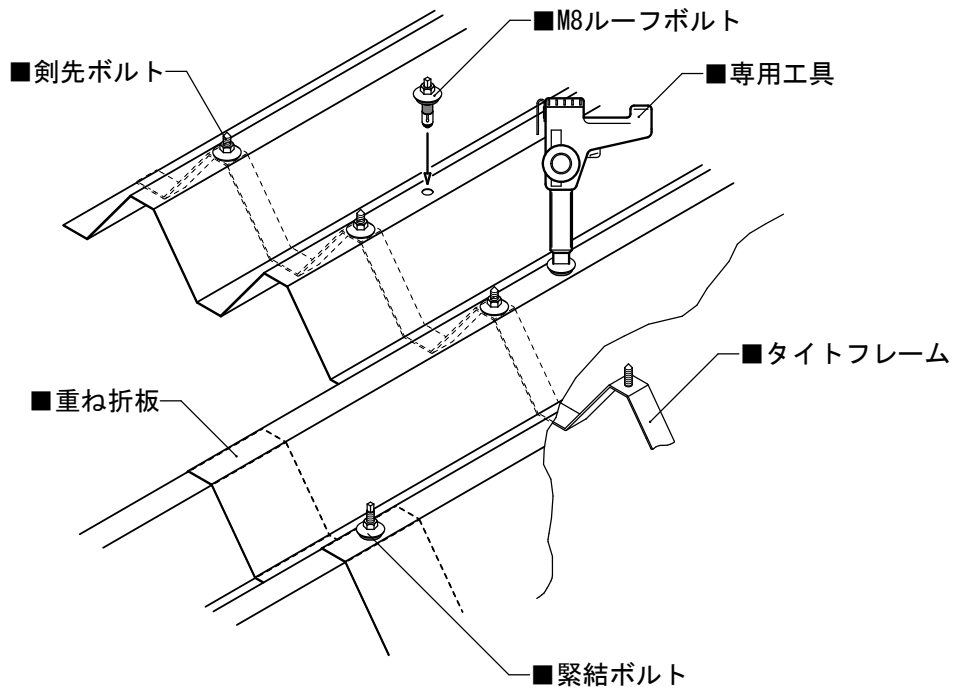
！ 注意

切り粉は必ず除去してください。錆の原因になります。



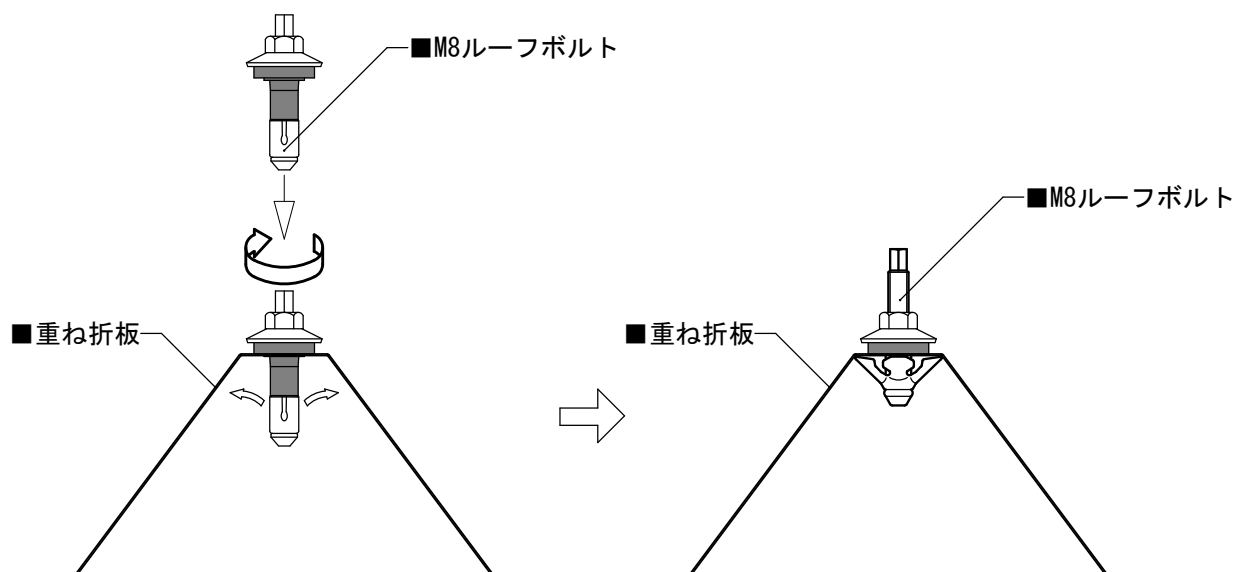
- ④下穴にM8ルーフボルトをセットし、専用工具でトルククラッチが切れるまで締め付けます。
 ※締め付けが足りない場合は、スパナ等で増し締めしてください。

専用工具 推奨品：ルーフドライバーRD-8LD



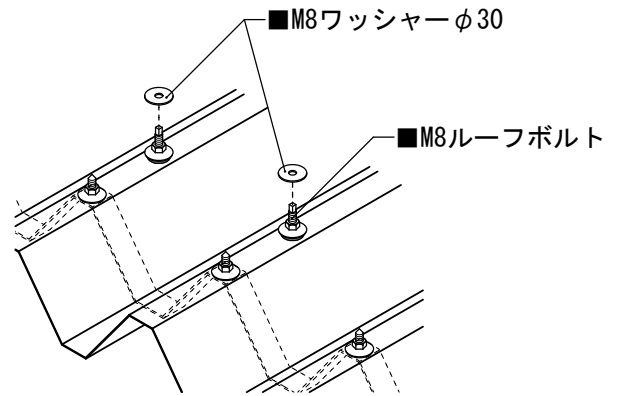
！ 注 意

必ずタイトフレームから100mm以内にM8ルーフボルトを取り付けてください。
 緊結ボルトは、タイトフレームと繋がっていません。

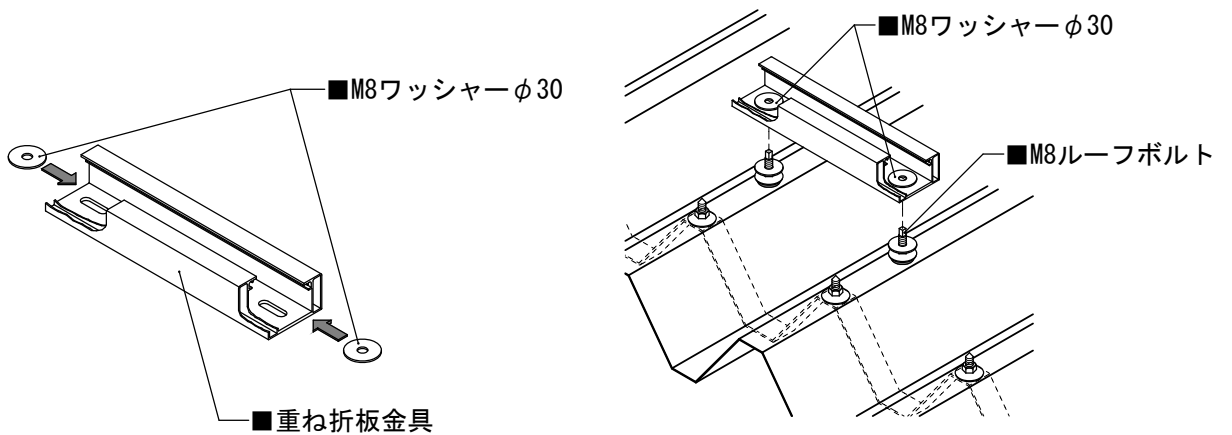


2) 重ね折板金具の取り付け

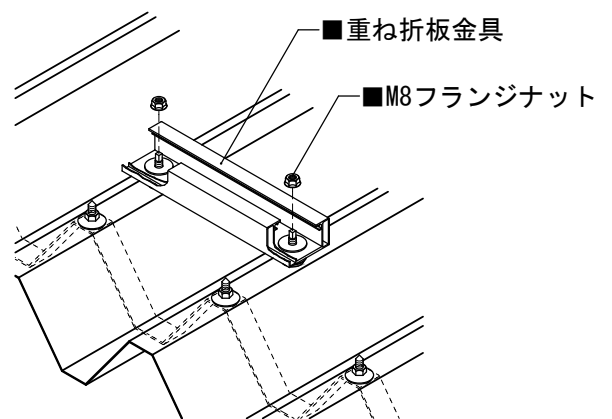
- ① M8ルーフボルトにM8ワッシャーφ30を入れます。



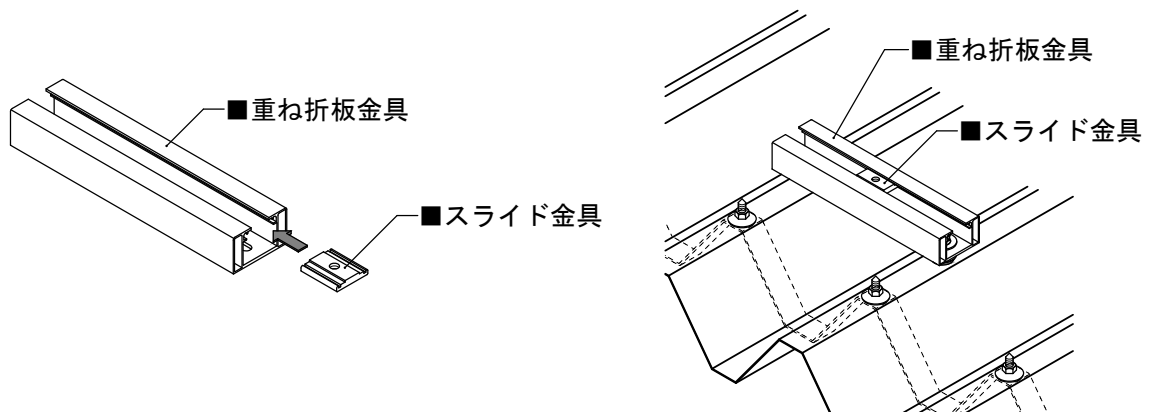
- ② 重ね折板金具の側面よりM8ワッシャーφ30を入れ、重ね折板金具の長穴の上に被せ、一緒にM8ルーフボルトに入れます。



- ③ 重ね折板金具をM8フランジナットで固定します。
(締め付けトルク4N・mで締め付けた後、トルクレンチで6N・m±0.5まで締めます。)

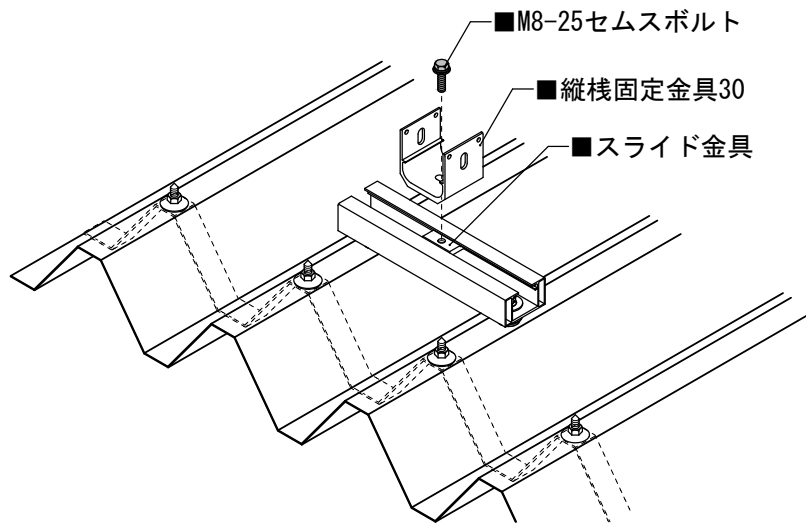


- ④ 重ね折板金具にスライド金具を差し込み、中央付近までスライドさせます。



3) 縦棧固定金具30の取り付け

- ①スライド金具に縦棧固定金具30をM8-25セムスボルトで取り付けます。
(締め付けトルク4N・mで締め付けた後、トルクレンチで6N・m±0.5まで締めます。)

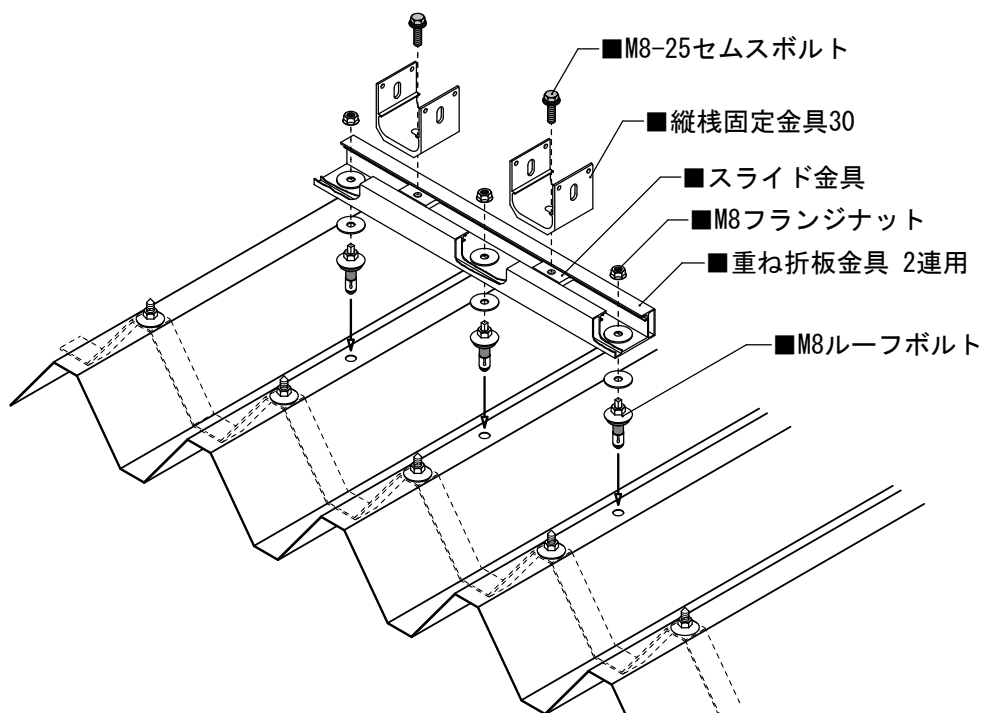


POINT

水系で通りを出すと、後工程がしやすくなります。

4) ルーフブリッジ 2連用

- ①ルーフブリッジ2連用は重ね折板の山を3山使用します。取り付け方法はルーフブリッジ1連用と同様です。



⇒以降、太陽電池モジュールの施工については『太陽電池モジュール据付工事説明書』をご参照ください。

